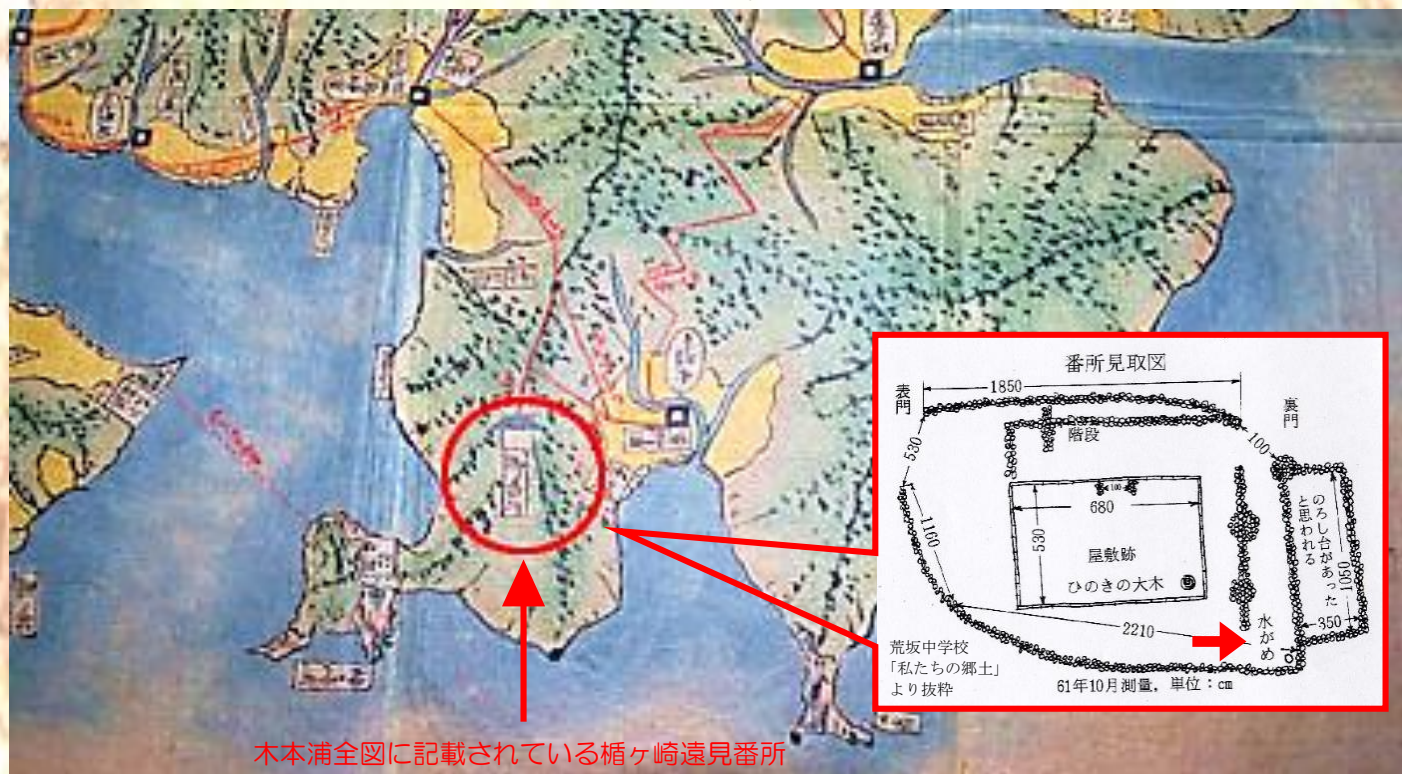


楯ヶ崎遠見番所跡の 失われた水瓶探索と 箱庭のまち『須野町』散策



木本浦全図に記載されている楯ヶ崎遠見番所

江戸時代、紀州藩の遠見番所は現在の和歌山市から南伊勢町までの間に15ヶ所に設置されました。この付近では熊野市須野町の西側に楯ヶ崎遠見番所跡があります。今現在は確認出来ていませんが、30年前の測量図には確かに記されている『水瓶』を、現須野区長である濱田博文さんのご案内と一緒に探してみませんか？

開催日：平成28年4月23日（土）小雨決行

集合：熊野市須野町の広場 9:00 集合 ※14:30 解散予定

参加費：2500円（ガイド料、保険料）

募集人数：10名（先着順、最小催行人数4名）

※対象：小学生以上（小学生は保護者ご同伴下さい）

持ち物：飲み物・軍手・帽子・雨具・常備薬など

※昼食にカレーが振る舞われます

主催/申込先：紀南ツアーデザインセンター TEL0597-85-2001

申込締切：平成28年4月17日（日）

当日のスケジュール		案内人
9:00	熊野市須野町中央の広場集合～オリエンテーション	濱田博文さん
9:10	出発～原生林と眺望を楽しみながら番所道を登ります	
10:30	楯ヶ崎遠見番所跡到着～過去の測量図を基に水瓶を探します	
12:00	下山開始	
12:40	須野到着	
	昼食(濱田直美さん特製ジビエカレーの振る舞い) ※食物アレルギーのある方は念のため事前にお申し出ください	濱田直美さん
13:20	箱庭のまち須野町散策	
14:30	解散予定	

案内人プロフィール

濱田博文さん

須野町で生まれ育ち、若いころはカツオ船に乗っていたことも。県外でタンカーの船長をしていたが、生まれ育った故郷の山と海を守るためにUターン。須野の遠見番所道の整備を2014年から始めて1年半後に完成させ、今も定期的に補修を行っている。須野区長 三重県鳥獣保護員 自然環境保全指導員



濱田直美さん

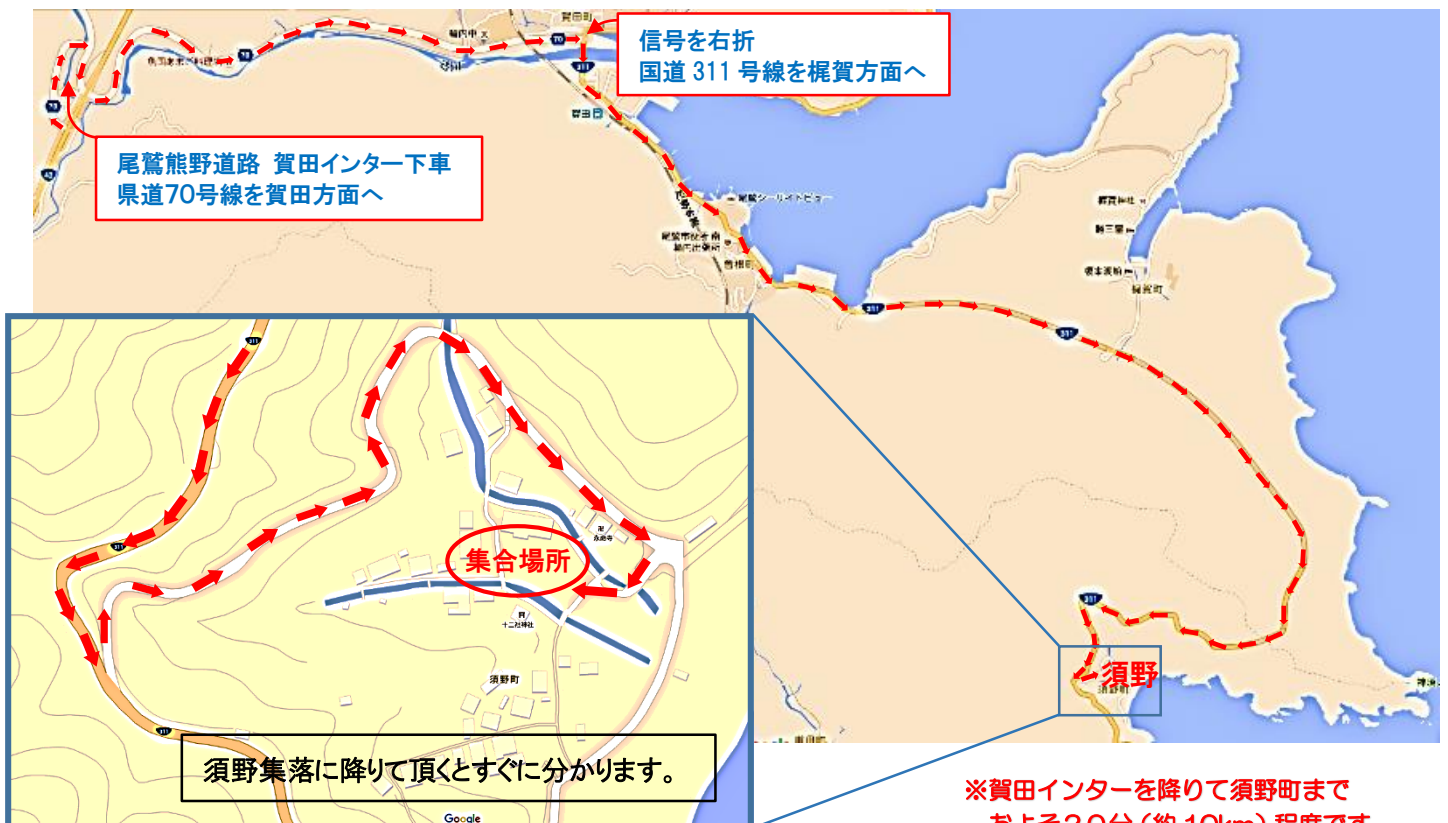
須野の美しさに誘われ須野町に移住を決める。熊野歴16年のI(愛)ターン。須野をはじめとした熊野の自然や文化を伝えたいとの思いで活動を行っている。自然観察指導員 三重県星空案内人 グリーンツーリズムインストラクター 星のソムリエ®



注意事項

- ◆悪天候などによるツアー中止の場合、前日の正午までに連絡いたします。
- ◆須野町へは公共交通機関がございませんので、各自お車でお越しください。
- ◆須野町は携帯電話が繋がりません(電波が来ていない)ので予めご了承ください。
※緊急の場合、濱田さん宅の固定電話をお借りすることは可能です。
- ◆ツアーの行程及び終了時間は予定より前後する場合がございますのでご了承ください。
- ◆楯ヶ崎遠見番所跡は熊野市指定文化財の為、水瓶捜索に於いては現状を壊さない様、案内人の指示に従って下さい。
- ◆今回の企画は、水瓶を探しながら遠見番所跡の雑草・枯れ枝・落ち葉の除去等を行う景観保全を主目的としています。

集合場所:熊野市須野町中央の広場 *道幅の広い賀田方面から来て頂くことをおすすめします。



須野集落に降りて頂くとすぐに分かります。

※賀田インターを降りて須野町まで
およそ20分(約10km)程度です。